

実用英語演習Ⅱ(その2)

2単位 3年(後期)

山内 暁彦・准教授 / 人間文化学科

【授業目的】 実用英語演習・総論を参照。

【授業概要】 ビデオ教材を使って英語の基本的運用力の向上を図る。アメリカの連続ドラマの視聴によりネイティブ英語に慣れ、口語的な語彙やフレーズを習得する。授業ではスクリプトを利用する。自宅での学習として短いディクテーションを随時宿題として課す。コメディー仕立てのドラマであるので、台詞の可笑しさを理解し、アメリカの日常生活や文化にも触れる。

【キーワード】 リスニング、ディクテーション

【履修上の注意】 実用英語演習Ⅰを履修済みであることが望ましい。

【到達目標】 日常的な英語表現を習得すること。

【授業計画】

1. イントロダクション
2. エピソード1(その1)
3. エピソード1(その2)
4. エピソード1(その3)
5. エピソード1(その4)
6. 中間テスト1
7. エピソード2(その1)
8. エピソード2(その2)
9. エピソード2(その3)
10. エピソード2(その4)
11. 中間テスト2
12. エピソード3(その1)
13. エピソード3(その2)
14. エピソード3(その3)
15. 後期試験
16. 総括授業

【成績評価】 後期試験30%、2度の中間テスト各25%、授業に取り組む姿勢や課題の提出状況などの平常点20%により総合的に評価する。

【再試験】 行なう。

【教科書】 教科書は使用せず、プリントを配付する。各自プリントの管理を確実にすること。

【参考書】 参考資料については授業中に指示する。各種ハンドアウトを随時配布する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219908>

【連絡先】

⇒ 山内 (3308, 088-656-7132, yamauchi@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 金曜日 12時~13時)

【備考】 後期、木曜日3~4講時。新カリ「実用外国語演習(英語)」と同内容。